

皆の力で繋いだたすき 青森県民駅伝



総合タイム 1:35:43

総合 24位

町の部 12位

監督 山内 旭人

- 1区(3.8km) **田村 悠** (深浦中学校) 13:46
【総合19位 町の部 9位】
- 2区(1.1km) **佐藤 進一郎** (深浦小学校) 4:32
【総合36位 町の部20位】
- 3区(1.1km) **小島 星彩七** (修道小学校) 4:16
【総合34位 町の部19位】
- 4区(5.0km) **八木橋 洸斗** (陸上自衛隊弘前駐屯地) 17:26
【総合31位 町の部16位】
- 5区(3.4km) **藤森 万里奈** (五所川原第一中学校教諭) 12:59
【総合11位 町の部 3位】
- 6区(3.1km) **山内 和也** (櫛ネクスコ・パトロール関東) 10:45
【総合24位 町の部14位】
- 7区(4.4km) **柴田 樹** (竹館小学校事務) 16:01
【総合30位 町の部15位】
- 8区(1.7km) **山内 夢翔** (深浦中学校) 6:08
【総合23位 町の部10位】
- 9区(2.5km) **秋穂 栄心** (深浦中学校) 9:50
【総合22位 町の部11位】

9月7日、青森市で開催された青森県民駅伝競走大会(9区間・26・1km)において、県内40市町村の選手が競い合う中、深浦町チームは、総合順位24位、町の部12位という成績を収めました。

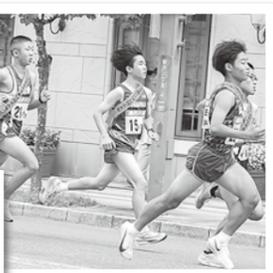
気温29・1度、湿度も約70%という厳しい蒸し暑さの中、青森県観光物産館アスパムからカクヒログループアスレチックスタジアムまでのコースを走りました。

選手たちは、7月下旬から重ねてきた練習の成果を発揮し、みんなの想いが託されたタスキを各選手が力強い走りで繋いでいきました。控えメンバーや家族からの声援に後押しされ、みんなの力で最後までタスキを繋ぎ、走り切りました。

ゴールテープを切る秋穂栄心さん



2年連続で1区を走った田村悠さん



合併20周年記念 つがる地区小学生相撲大会



- 【低学年団体リーグ戦】
優勝:相撲道場天心館(福澤・葛西・小野篤)
2位:田舎館相撲クラブA
3位:田舎館相撲クラブB
- 【高学年団体リーグ戦】
優勝:相撲道場天心館A(櫻庭・阿部・小野光)
2位:田舎館相撲クラブ
3位:相撲道場天心館B
- 個人戦
- 【小学1年リーグ戦】
1位:小野(中泊道場)、2位:成田(中泊道場)
3位:川島(中泊道場)
- 【小学2年リーグ戦】
1位:小野(天心館)、2位:工藤(田舎館)
3位:阿保(田舎館)
- 【小学3年リーグ戦】
1位:水木(田舎館)
- 【小学4年生の部】
1位:木村(丹代道場)、2位:櫻庭(天心館)
3位:松江(丹代道場)、3位:磯辺(丹代道場)
- 【小学5年生の部】
1位:成田(中泊道場)、2位:中村(中泊道場)
3位:小山内(中泊道場)、3位:川崎(中泊道場)
- 【小学6年リーグ戦】
1位:長谷川(旭富士)、2位:花田(田舎館)
3位:小野(天心館)

9月27日、北金ヶ沢運動広場相撲場で深浦町合併20周年記念つがる地区小学生相撲大会が開催され、5団体29人の選手が出場し、個人戦と団体戦が行われました。

深浦町からは8月に十和田市で行われた東北大会で優勝している天心館の子どもたちが出場し、低学年団体戦、高学年団体戦で優勝を果たしました。個人戦においても、2年生の部で小野篤希くんが優勝、4年生の部で櫻庭悠真くんが2位、6年生の部で小野光太郎くんが3位入賞という成績を収めました。

大会を終えて、小野光太郎くん(6年生)は「合併20周年を迎える大会で団体戦優勝、個人で3位入賞できてよかった。これからも練習を頑張り、個人戦でも優勝したい」と感想を語りました。主将の阿部福乃介くん(6年生)は「今回の大会は地元で行われたこともあり、たくさんの人に支えられて相撲をとれているというのを改めて感じた。試合では思うような結果が出せなかったのですが、また一から練習に励みたい」と感謝と意気込みを語りました。



天心館の子どもたち



選手宣誓をする小野光太郎くん